町政だより
福岡県筑紫郡
発行所 春日町
電話㊇1131番
印刷所 福岡印刷株式会社

第三回定例議会終る

補正予算など九議案可決

昭和四十年春日町議会第三回定例会は庁舎用敷地の拡張及び学校建設事業の国県補助金、起債などの依存財源が未確定のためのびていたが去る八月九日開会され会期を十三日間と決定、議案第二十二号から第三十号までの九議案が一括上程され八月二十一日全議案が可決された。

今回付議された事件は

1、春日町固定資産評価審査委員会の委員白水利夫氏の任期満了に伴い後任者を選任することの同意

2、東役場所（東支所棟）の設置に関して「公の施設の設置及び管理に関する条例」の一部改正及びILO第八十七号条約が批准されたことに伴う「職員の給与条例」の一部改正

3、昭和四十年度一般会計、国民健康保険事業特別会計及び上水道事業特別会計補正予算及び継続費繰越計算書二件

その他専決処分事項の報告の九件となっている。

一般会計補正予算の大要は、昭和三十九年度の繰越金及び町民税の調定額決定による伸び、その他の

一般財源二三、六〇二千円
特定財源 一、七四四千円
計 二五、三四六千円

をもって学校、土木、消防関係の補助事業について国県補助金及び起債の確定に伴う財源の調整と当初予算において完全措置を見送っていた町単独の建設事業費、維持補修費等の増額及び統計委託事務経費その他措置を要する若干の人件費物件費に充てるものでこの結果補正額一七、六七四千円で歳入歳出予算は二九七八一三千円となった。

国民健康保険事業、上水道事業の両特別会計補正予算は前年度繰越金をもって必要な一般経費を措置して残りを予備費に編入したものである。

（総務課）

昭和40年度一般会計補正予算

歳入 （単位千円）

款	補正前の額	補正額	計
1町税	110,303	10,129	120,433
2国有資産等所在市町村交付金	11,714	0	11,714
3地方交付税	32,363	1,000	33,363
4分担金及び負担金	2,288	663	2,951
5使用料及び手数料	2,340	0	2,340
6国庫支出金	60,724	△ 8,543	52,181
7県支出金	3,593	△ 129	3,464
8財産収入	1,680	△ 1,500	180
9寄付金	0	0	0
10繰越金	570	11,978	12,548
11諸収入	1,532	81	1,613
12町債	75,400	△ 1,500	73,900
歳入合計	280,139	17,674	297,813

歳出

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳 特定財源 国県支出金	地方債	その他	一般財源
1議会費	11,950	67	12,017				67
2総務費	35,935	1,340	37,275	422		92	826
3民生費	21,754	1,312	23,066				1,312
4衛生費	18,897	545	19,442	10			535
5労働費	80	0	80				
6農林水産業費	4,580	232	4,812			16	216
7商工費	906	0	906				
8土木費	38,877	5,044	43,921	△ 2,451		630	6,865
9消防費	4,699	1,217	5,916	△ 180	1,030		367
10教育費	115,370	6,837	122,207	△ 3,136	△ 7,930	△ 1,500	19,403
11災害復旧費	10	0	10				
12公債費	7,412	42	7,454				42
13諸支出金	0	0	0				
14予備費	73	745	818				745
歳出合計	280,139	17,674	297,813	△ [illegible]	△ [illegible]	△ [illegible]	[illegible]

9月15日は老人の日です

国民の間にひろく老人の福祉についての関心と理解を深めるとともに老人に対し自らの生活向上に努める意欲を促すため昭和三十八年施行されました老人福祉法に老人の日を定め、毎年各種行事が行なわれておりますが、本町においてはこの日、春日町社会福祉協議会より高令者（七十四才以上）に記念品を贈りお祝申上げることにしております。

ここに老人の日に因んで老人福祉法の一端を掲げ皆様の理解を戴ければ幸甚に存じます。

老人福祉法の概要

一、健康診査

地方公共団体において毎年一回以上老人検診を行ない老人の身心の健康の保持につとめる。検診料は無料でこれに必要な費用は国県町で負担します。

二、老人ホーム

六五才以上の老人で養護者がないか、又は扶養者があってもこれに扶養させることが不適当であると認められる場合は無料又はその収入に応じた負担により入所出来ます。

三、老人家庭奉仕員

身体上又は精神上の欠陥があって日常生活を営む事に支障がある老人家庭に老人家庭奉仕員を派遣してその日常生活上の世話を行なわせることが出来ます。奉仕料については生活保護者については無料その他の者については所得に応じて負担することになります。この場合特別老人ホームに入所することも出来ます。

四、老人クラブ

各地区に老人クラブを組織し老人の心身の健康の保持に役立てるため教養講座、レクリエーション、その他老人が自主的かつ積極的に参加するよう指導しております。この場合各地区老人クラブに国県町より補助金を交付します。

以上で老人福祉法の内容を説明しましたが、この外老人福祉年金が九月より月額一、二〇〇円に増額されます。このように国の施策として老人の福祉は年々向上しておりますが、多年にわたり社会の進展に寄与された老人の方々が皆んなに敬愛されかつ健全で安らかな生活をされるようあたたかく見守りたいものです。

（厚生課）

農地の被買収者に給付金

請求申請は住所地で

昨年来多くの関心をあつめいろいろと取沙汰された「農地被買収者等に対する給付金の支給に関する法律」の制定により八月二十日よりその請求申請の受付が開始されましたので、この法律の大要についてお知らせします。

○対象は一反以上の農地の被買収者

農地改革で一反以上買収された者（法人を含む）またはその遺族に対して記名国債（十年償還無利子、一反未満は五年）の給付金が交付されます。

○給付金の支給をうける遺族及びその順位

被買収者が死亡している場合はその遺族が給付金の支給を受けられますが、その順位は次のとおりです。

イ、子、孫、父母。

ロ、子のうち昭和四十年三月三十一日以前に死亡したものがあるときは、その者に係る孫は、他の子と同順位とします。

ハ、父母については養父母、実父母の順とします。

ニ、被買収者の死亡当時の配偶者は他の遺族より先順位とします。

○給付金の額

給付金の額は買収された農地の面積に反当り単価を乗じて算出した額（限度額百万円）です。但し畑の買収面積は実面積の六割に換算します。

○請求申請から受領まで

給付金の請求は所定の請求書に証拠書類を揃えて昭和四二年三月三一日迄に住所地の市町村長に提出して下さい。

請求を受けた市町村長は本籍等の確認手続をして、本籍地知事に進達します。知事はこれを認定し、近くの財務局から国債交付通知書が請求者に交付されます。

次に請求者はこれを持参して、日銀の支店、代理店等から国債を受領し毎年六月十五日に近くの郵便局で償還金を受領して下さい。

尚、期間内に請求申請をしない場合は受給資格がなくなりますので、早目に申請手続をして下さい。

詳細については、町経済課または町農業委員会へ御問合せ下さい。

（経済課）

乳児検診、成人病・老人病検診実施!!

○乳児検診（第10回福岡県赤ちゃん保健コンテスト予選）

母子衛生知識の普及ならびに乳児の体位向上と、保健指導の徹底を図る為、乳児一斉検診を次の通り実施しますので該当者は洩れなく受診下さい。この検診は赤ちゃんコンクールの予選を兼ねており、優秀児も郡、県、の予選には出場出来ませんので御留意下さい。母子手帳は必ず持参下さい。

1、対象者

昭和三十九年八月一日より昭和四十年七月三十一日迄に生れた乳児

2、日時及場所

第一日、春日小学校講堂

昭和四十年九月六日午後一時半より三時迄

第二日、春日東小学校講堂

昭和四十年九月八日、午後一時半より三時迄

結核検診、その他すでに終了していなければならない乳児の検診、予防接種等が終っていない乳児は乳児検診のみで、優秀児でもコンクール出場を停止する場合がありますので注意下さい。不明の点は役場衛生係迄問合せ下さい。

○成人病、老人病検診

老人福祉法第四十条に規定する健康診査並びに成人病検診を次の要領で実施致しますので、該当者は全員最寄りの会場で受診下さい。

1、対象

老人病検診、六十五才以上の町民

成人病検診、四十五才から六十五才迄の町民

2、検診の種類

I 一般検診

(イ)問診

(ロ)尿中蛋白定性検査

(ハ)尿中糖定性検査

(ニ)ウィロビノーゲン検査

(ホ)血圧測定検査

II 精密検査

心電図、その他

精密検査は、既応のあるもの、及び血圧百八〇以上のもの、その他医師が必要と認めたもの、精密検査受診票は役場に保管し本人の、市町に誤りのないよう参考の資料とする。

3、日時及び場所

全日午後一時半より三時迄

九月十日 千歳町公民館

九月十五日光町児童館

九月十六日岡本公民館

九月十七日昇町町議事堂

九月二十四日桜丘公民館

九月三十日須玖公民館

料金は乳児検診、老人病成人病検診すべて町費で無料です。

行政組織のしくみ

(7)

執行機関 教育委員会

本町の執行機関は法律の定めるところにより町長のほか教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員並びに農業委員会及び固定資産評価審査委員会があり（前述）それぞれ関係法律によって定められた担任事務を管理し及び執行しております。

これらの委員会又は委員はそれぞれ独立の職務権限を有するものですが、町長又は出納一般との関係において統一ある事務処理、財政運営の一元的処理を図るため次の事項は委員会又は委員はこれを有せず町の統轄代表者である町長の権限となっております。

1、町の予算を調製し及び執行すること

2、町議会の議決を経べき事件につきその議案を提出すること

3、地方税を賦課徴収し分担金若しくは加入金を徴収し又は過料を科すること

4、町の決算を議会の認定に付すること

このほか委員会又は委員はその権限に属する事務に関し法律の定めるところによって法令や町の条例、規則に違反しない限りにおいて委員会の規則その他の規程を制定することができます。

教育委員会は五人の委員をもって組織するいわゆる合議制の執行機関です。委員は町長の被選挙権を有する人で人格が高潔で教育学術及び文化に関し識見を有している人のうちから町長が町議会の同意を得て任命し任期は四年となっております。教育委員会は委員のうちから委員長を選挙によって決定します。委員長の任期は一年で再選されることができ委員長は会議を主宰し教育委員会を代表し委員会を招集します。

又教育委員会の所掌事務を委員会の権限に基づいて処理する機関として教育長を置くとともにこの教育長の統轄の下に事務処理を行なう組織として事務局があります。教育長は教育委員のうちから県の教育委員会の承認を得て教育委員会が任命するものでその職務は教育委員会の指揮監督を受けて教育委員会の権限に属するすべての事務の具体的な執行にあたり又教育委員会のすべての会議に出席しその議事の審議に参加するとともにその審議にあたって必要な資料を提出し、報告し必要に応じて助言しさらに事務局の長として事務局を統括し事務局職員を指揮監督するものです。

（総務課以下次号）

ありのまま正しく 書こう国勢調査

一、調査の趣旨

この十月一日を期して、全国いっせいに、第十回目の国勢調査が行なわれます。

国勢調査は、全国、都道府県、市町村の人口の大きさや年令別、配偶の関係別、産業別、職業別など人口の構成を明らかにして、国の政治や行政はもちろん都道府県および市区町村の行政に直接役立つ資料を得るために行なわれるものです。

二、今回の国勢調査の特色

今回の調査の調査事項は男女の別、出生年月、配偶関係等の基本的事項および人口の経済活動の状況をみるため就業状態、所属の事業所の事業の種類、仕事の種類等がそのおもなものでこのほか、通勤、通学の状況をみるため従業地または通学地および住居に関する基本的事項も調査します。

調査の方法においては、従来と異なり、調査員から配付されました調査票に世帯において記入し、調査票の記入に基づき調査原簿を作成することとしており、また集計方法は、新しい方法により調査の結果を、国が早く出します。

三、調査の期日と日程

この調査は、十月一日を調査期日として、次の日程で行ないます。

(1)調査票の配布 九月二十四日～三十日

(2)調査票の取集、検査 十月一日～三日

(3)調査書類の役場へ提出 十月五日

四、調査事項

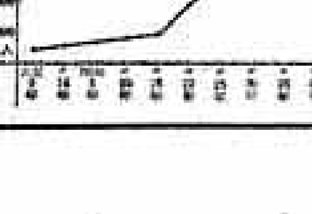
(1)氏名
(2)世帯主との続柄
(3)男女の別
(4)出生の年月
(5)配偶の関係
(6)国籍
(7)仕事をしたかどうかの別
(8)従業上の地位
(9)勤め先、業主などの名まえ
(10)業主などの事業の種類
(11)本人の仕事の種類
(12)従業地または通学地
(13)世帯の種類
(14)住居の種類
(15)住居の室数
(16)住居の畳数の合計

春日町民のみなさん、国勢調査に協力いたしましょう。

（総務課）

都市化へのあゆみ (7)

本町の人口の推移はそのまま本町の発展のあとを示しております。即ち第一回国勢調査が行なわれた大正九年は僅か二、四五〇人で昭和の初期までは純農村であったのが戦前の軍需工場進出と共に急増を見、戦後の引揚者、米軍、自衛隊、と上昇し経済の安定した今日昭和三十五年は一二、七九四人となり三万突破は目前で大都市周辺の衛星都市的性格が強くあらわれております。



公民館大会を北小屋体で実施

多数参加下さい

第十回大会は「変ぼうする本町に於いて社会教育活動をより活発にすすめるために公民館はどのような役割を果すべきか」を大会テーマとして九月十九日午前九時から開催の予定です。

主な内容は午前に県教委水藤先生、大学教授（氏名未定）相羽教育長、武末須玖町内館長に整理を願い大会テーマを主題としてパネルデスカッションを行ない、午後はつぎのテーマを3分科会に分れて研究討議を行なう予定です。

このほか、公民館功労者や篤行者に表彰状並びに感謝状の贈呈や中食時には、千才、春日原地区よりのレク出演等を予定しています。

分科会テーマ及び討議の主眼点

第一分科会（有線放送地区）住民の社会教育活動振興と地域づくりに町内公民館はどのようにしたらよいか。

資料提供　千才町内公民館

○研究討議の主眼点

1 性格　組織等について

イ 町内公民館（地区館）の性格はどのように考えたらよいか。

ロ 町内公民館の組織並びに役員はどうなっているか。問題点は何か

ハ 町内部落自治組織と町内公民館との関係はどうなっているか。両者の関係で研究すべき点はなにか。

2 施設について

イ 施設の規模と設備はどのぐらいがよいか

ロ 附属及び関連施設にはどんなものが必要か

ハ 施設設備を充実するにはどんな問題があるか研究すべき点は何か

3 学習と社会活動について

イ 地域課題をどのようにしてつかみ、その解決のためにどのような活動をやって来たか。

ロ 地域の連帯感や共同体意識を育てるためにどのような活動をやって来たか

ハ 学級、講座等学習活動でどのような問題があるか

第二分科会

前記の無線放送地区

資料提供宝町町内公民館

第三分科会

町内公民館は社会教育関係団体とどのように連携したらよいか

資料提供　昇町町内公民館

1 地域に於ける社会教育関係団体の活動はどのようにすすめられているか。

2 町内公民館は社会教育関係団体に対してどのように援助協力をしているか、研究すべき問題は何か

3 社会教育団体相互間の連絡並びに町内公民館との連絡調整はどうなっているか、当面の課題は何か。

公民館の役員は勿論町内正副総代、PTA、青年団婦人会、子供会育成会、青少年育成協議会その他有志方々の多数参加をお願いします。

盛大だった　盆踊りとラジオ体操

千才町の納涼盆踊り

夏休みに入ると同時に各地区公民館を中心として子ども会育成会やPTA地域分会の役員の方々が子供達の為に日曜を除いて毎日各地域の広場で朝のラジオ体操を実施された。

今年から両中学校もラジオ体操に積極的に参加するよう指導があり各地域とも中学生の出席が例年にくらべて多い。すがすがしい朝の体操が終ると春日では一週に一回中学生だけでお宮の掃除、千才では全員がベース前の草取り等その他多くの地域でたくさんな地域への奉仕活動が行なわれた。

八月十三日の盆になると本町内の夜空は八木節、昭和音頭でにぎわい各地区をそれぞれに工夫をこらした演出によって涼しい夏の夜を過した。欽修と岡本宮では十四日と十五日にそれぞれ相撲大会を開き十四日は岡本宮より欽修に、十五日は欽修より岡本宮に青年が交かん相撲を行ないたくましく力強い若さをはげしくぶっつけあった。又十四日には陸上自衛隊西部師団主催の盆踊りも同隊内で催され地区館からの参加も見られた。

各地域の夏季行事

（ラジオ体操を除く報告分）

地区名	行事	場所	対象者
桜ケ丘	海水浴	生の松原	子供会
	盆踊り	三筑中校庭	一般
欽修	海水浴	長垂	子供会
	キャンプ	五ケ山	子供会
	盆踊り	欽修広場	一般
	相撲	〃	青年子供
上白水	海水浴	長垂	子供会
	盆踊り	公民館	子供会
大和	七夕祭	浄水場	子供会
	スケッチ		子供会
日の出	海水浴	福吉	子供会
	キャンプ	[illegible]	青年
	盆踊り	三筑中	一般
	音楽鑑賞	中央遊園	一般
春日台	海水浴	和白	子供会
塔原	海水浴	名島	一般
	盆踊り	塔原区館	一般
宝町	海水浴	生の松原	子供会
	盆踊り	仮広場	一般
	映写会	〃	一般
千才町	講演会	公民館	成人
	キャンプファイヤー	千才広場	子供会
	七夕祭	公民館	子供会
	ブラスバンド演奏会	〃	一般
	映写会	〃	一般
	盆踊り	千才広場	一般
須玖	盆踊と相撲	公民館	一般
下白水	海水浴	和白	一般
	キャンプ	生の松原	子供会
	盆踊り	広場	一般
昇町	海水浴	生の松原	子供会
	盆踊り	春日小校庭	一般
光町	盆踊り	光広場	一般
	ソフトボール大会及ドッヂボール大会	光広場	子供会
小倉	海水浴	和白	子供会
	盆踊り	空地	一般
南春日原	海水浴	[illegible]	一般
	盆踊り	春日原公民館前	一般
	卓球大会	公民館	子供会

お盆行事の報告

須玖公民館長　武末十三四

須玖公民館では八月十五日、お盆行事として恒例の子供会相撲、納涼盆踊りを催し、地域の人々が一体となった楽しい憩いの夕べを過ごしました。

当日は朝から照りつける暑さの中に公民館役員、青年会役員の人が公民館前の畑立地を借りて会場の準備をすれば、出来たばかりの土俵の上では、早くも、まっ黒に日やけした子供達が元気に「ブッツカリ」合うなど午后六時三〇分からの開始がいかにも待ち遠しいといった状態。

続いて午后七時三〇分から盆踊りにうつり、色とりどりの提灯で飾り付けた櫓を囲み、浴衣すがたの婦人会、青年会、子供会、その他飛入りなど約八〇名の踊りの輪が、太鼓に合せて手振りもよろしく午后十時まで踊りぬき、精霊送りを終えた見物人とともに電灯の光に浮彫にされた光景は、全く平和な楽しい憩いの一夜でした。

第四回青少年野球　選ばつ校区大会終る

八月八日、各地区一斉に校区館長会主催による校区選ばつ大会が催された。

東中学校区は五地区館が参加、東中、東小を使用し本大会のライバル同志である光町、春日が勝ち進んだ。春小区は春中で六地区全部が参加、小倉と竹の本が勝ち進む。

北小学校区は北小学校校庭が狭いので自衛隊西部師団グランドを借用、須玖と欽修が勝ち進み、この六チームによって優勝が競われる。

今年からチームの年令を中卒以上十八才迄を三人十九才以上二十一才迄三人、二十二才以上二十五才迄三人の三段階に年令を分けて編成した。

地区のフルメンバー編成にくらべると若干の困難は各地域ともあったが青少年大会の趣旨について理解を得て二十一才以下の青少年が技術円熟な青年に互して夏の太陽のもと情熱を燃やしぼっていた。

優勝戦は東中学校ならびに東小学校で二パートに別れてリーグ戦を行ない両パートの勝者で行なう予定。

北小学校増築工事始る

北小学校は現在二十一学級八六八名の児童を収容しているが、都市周辺人口密集の影響を受け教室の不足を来たしたので普通教室二教室を増築することになり八月二十五日起工式を行なった。

建築計画によれば総工費三百九十万円、内国庫補助百十八万六千百円、鉄筋コンクリート二階建、建坪五二坪、十二月三十一日完工の予定

学校だより

楽しかった臨海学校

春日原小学校

ピッピー笛の合図で集った、喜々とした子供達、いよいよ志賀島への出発。今年は五、六年合せて百七十三名の参加、手に手に思い思いの荷物を持ってリーダーの引率のもとにバスに乗り込む。

今年は水泳に進級テストがついて早く一級になりたいと意気ごんでいる子供達。東中学プールでのテスト会では、浮きもおよぎもできない子が六年生六十六名中十二名、五年生五十八名中二十八、この子供達がどの程度伸びることが出来るか十一人の職員は救命具おそっなどをつみこみ快適なバスの旅。

博多港から船に乗り込み目的地海洋訓練所に着く開校式を終ってさっそく海へ。

「先生、早よ進級テストして」「もう五メートルおよげることになったとよ」たちまち校長先生のテスト会場八級のところにわんさと集まる「よしOK八級合格」校長先生の力強い声パスした子供にニッコリして友達のテストの声援をはじめる。

必死で練習している子供たちもまたのうちに五級四級と進んでいく子供。

水泳を終って宿舎での食事、よく食べる子供達、大きな食器でおかわりのさいそく。

夜のキャンドルサービスレクリエーション、一日の終りの合唱で、静かな夜のねむりにはいる。無邪気な子供達のね顔、ベットからはみ出した大きな足、手。友達の腹の上をまくらにねている子、この子供達の中に未来のオリンピック選手のゆめをみている子もいることであろう。

おかげで今年の五、六年はおよげない子が五年の女の子一人になった。プールと海洋訓練のたまものか、いいえそれ以上の子供達の努力がこれまでに伸びて来たと、子供共々よろこんでいる今日このごろである。（八月三十一日）

進級テスト表

無級	およげないもの
10級	うくもの
9級	面かぶりで5m進めるもの
8級	どんなおよぎでもいい10mおよげるもの
7級	どんなおよぎでもいい20mおよげるもの
6級	平およぎで10m以上およげるもの
5級	クロールで10以上およげるもの
4級	せん水で7m以上およげるもの
3級	とびこんで25m以上およげるもの
2級	とびこんで50m以上およげるもの
1級	とびこんで　クロールで25m以上およげるもの

＊指導員

花だより

九月に行なう　花壇の手入

1 台風から草花や庭木を守りましょう。

九月には毎年のことながら台風に見舞われます。草丈の高い、弱い、コスモス、菊、等は倒れ易いので前もって支柱を立て、結んでおきます。又庭木は竹か棒で庭木と庭木をつないで結ぶか、しっかりした支柱を二、三本立て出来れば結ぶ個所には麻か棕櫚、杉皮等をあて、樹の肌が傷つかないようにします。枝の多いものや葉の繁っているものは剪定して風当りを少くするのもよい方法です。

2 秋播草花の播き時です

春花壇を飾る草花類、きんせんか、矢車草、はなびし草、ひなげし、フロックス、ロベリヤ、ルピナス、ゴデチャ、スイートサルタン、きんぎょそう、等は九月中下旬が最もよい播種時期です。播き方は春播草花と同じ要領でよいのですが特に台風や夕立のような強い雨にあたらないよう気をつけます。

発芽した後の手入等は四月の花壇の手入に述べておりますので参照して下さい。

3 草花の刈り込みもやってみましょう。

夏花壇のジニヤ、サルビヤ、アゲラタム、の分枝性の強い草花は次々花が咲いて草丈が長くなりますから支柱、側枝共中程で刈込みをして追肥をしておくと又新しい枝が伸びて霜の降る頃まで花が咲きます。前に述べておりますダーリヤの刈込みと同様です。（福岡農業高等学校　四宮司）

郡体育大会

陸上競技・卓球・バレー（男子）優勝

第八回筑紫郡体育大会は八月二十二日の日曜日、筑紫工業高校（所在地太宰府町）で行なわれ、本町から五十数名の選手が参加し各種競技に力を尽して斗い三種目に優勝の、驚異的な成績をあげた。

陸上競技

フイルド競技に上位入賞者が目覚しく、トラック競技のやや不振をよくカバーして優勝した。

入賞者

四百米　二位　比嘉西郎

一万米　三位　川崎

八百リレー（男子）三位

武末　古波蔵

玉城　寿九郎

四百リレー（女子）二位

権藤　勝町

糸山　比嘉

走巾跳（男子）一位　松尾定雄

（女子）一位　糸山美子

走高跳（男子）一位　鬼倉

三位　安藤　亨

（女子）一位　糸山美子

砲丸投（男子）三位　村山保高

バレー

男子は強豪太宰府町と優勝戦で対戦前試合荒岡川町をストレートで退けた余勢で一セットの始めの不調をよく克服してストレート勝で優勝した。女子は大野町と対戦惜しくも敗れた。

男子チーム選手名

安藤　鬼倉

有馬　久我

加藤　岩崎

比嘉　坂井

谷

卓球

内村季雄　岡部茂明

河原はつ枝　瀬戸よし子

バドミントン

二位　西尾信人

女子の部

二位　黒田淳子